

HARMONY HALL FUKUI



Official Guide Book

2023.4 - 2024.3

Special Interview

ヴァイオリニスト

服部百音

Mone Hattori

音楽の女神が微笑む
天才ヴァイオリニスト、降臨。ただ目の前の課題に
全力で取り組んだ幼少期

2023年9月にハーモニーホールふくいに登場する服部百音さんは、現在、日本のみならず世界中から出演を熱望される、まさに飛ぶ鳥を落とす勢いのヴァイオリニストです。そんな服部さんが「ヴァイオリニストになる」と周囲に宣言したのは5、6歳頃のことだったそう。

「実は3歳からバレエを習っていて本気でバレリーナになりたいと思ったこともあったんですが、毎日のスケジュールから小学校入学を前にバレエかヴァイオリンを選べといわれて、ヴァイオリンにすると答えたいです。私は覚えてませんが(笑)」

はっとり・もね/5歳からヴァイオリンを始め、幼少期から辰巳明子、ザハール・ブロンに師事。8歳でオーケストラと初共演し、2009年にポーランドでのリビンスキ・ヴィエニャフスキ国際ヴァイオリンコンクールで史上最年少第1位・特別賞を受賞の他、国内外で多数受賞。現在は国内外の著名オーケストラ、指揮者と共演を重ね、様々な演奏活動を行っている。2021年10月から桐朋学園大学音楽学部大学院に進学。使用楽器は日本ヴァイオリンから特別貸与のガルネリ・デル・ジュス。



世界的なヴァイオリン指導者として知られるザハール・ブロンの指導を受けることになった服部さん。「筋トレのメニューのように」先生から出される課題に挑んだ日々をこう振り返ります。

「目の前に突きつけられた課題に全力で取り組みクリアすることだけに特化した生活でした。ブロン先生に連れられて海外での演奏会にもたくさん出演していたので日本の学校にはほとんど通っていないんですが、それを嫌だと思ったこともありません。ただ15歳で事務所に入った時、自分が音楽家としてこの先どんな活動をしていくのかということを考えるようになりました。そして16歳で初CDを録音する時に、自分からショスタコーヴィチの協奏曲を弾きたいと強く主張したんです。おそらくこの時がひとりの音楽家としてのスタート地点だったのだと思います」

音楽一家の「4代目」
でも、あくまでも自然体

父は服部隆之さん、祖父は服部克久さん、曾祖父は服部良一さん(いずれも作曲家)という音楽一家に生まれ育った百音さん。けれ



ども両親からは一切、家のことを言われたことはなかったそう。

「父も母も楽器を演奏するし、祖父の家に行けば祖父がピアノを弾いているので、小さい頃は、人間は大人になったら何か楽器を担当するものだと思っていました(笑)むしろ演奏家として活動し始めて周囲から「4代目」と言われるようになり反発を感じたこともありましたが、今は、父も祖父もひとりの音楽家として尊敬しています」

今回、演奏するブラームスのヴァイオリン協奏曲は「超有名曲ではないですが、本気でヴァイオリンを聴きたいと思っている方にこそ聴いていただきたい曲」だそう。「天才」の名にふさわしく正確無比、かつ作品の本質を見事にとらえる演奏で、福井の皆様はブラームスの素晴らしい芸術世界をみせてくれることでしょう。

協賛 福井銀行 福井新聞社

9.28(木)

19:00開演
大ホールローレンス・レネス指揮
東京都交響楽団
ヴァイオリン:服部百音

特別協賛会員 2割引

S席、車いす席 ¥10,000 A席 ¥8,000 B席 ¥6,000
バックシート ¥4,000 (学生半額)出演/指揮:ローレンス・レネス、ヴァイオリン:服部百音、管弦楽:東京都交響楽団
曲目/ブラームス:ヴァイオリン協奏曲、交響曲 第4番
<協力:FBC>ローレンス・レネス
©Mats Bäcker服部百音
©YUJI INAGAKI

東京都交響楽団

これまで数々の一流オーケストラと共演を重ねてきた服部百音が、唯一「タイミングが合わなかった」のが東京都交響楽団でした。その記念すべき初共演が福井で行われるというのは、なんとも喜ばしいこと。服部が常々演奏会で取り上げたいと思っていたブラームスのヴァイオリン協奏曲は、ヴァイオリンとオーケストラが一体となって創り上げる交響曲のような趣のある作品です。この提案を受け、都響もブラームスの名作である交響曲第4番をメインに据えました。超一流の音楽家たちが、ここ福井でドイツ・ロマン派の真髄ともいえる2曲を披露します。

5.28(日)

14:00開演/大ホール



原田慶太楼指揮
ウインドオーケストラ・コンサート
～宇宙のかなたへ～ フルート:神田寛明



全席指定、車いす席 ¥4,000 (学生半額)
出演/指揮:原田慶太楼、フルート:神田寛明、オルガン:石丸由佳、吹奏楽:播磨国吹奏楽団
曲目/小田実結子:夜明け(Dawn)、マイク・モウアー:フルートと吹奏楽のための協奏曲
ジョン・ウィリアムズ:スター・ウォーズ「メイン・タイトル」、ホルスト:組曲「惑星」から「火星」「木星」ほか
<主催:福井テレビ、協力:福井県吹奏楽連盟>

アメリカを中心に目覚ましい活躍を続ける原田慶太楼が、姫路・阪神間を拠点にするプロの管打楽器奏者たちによって2020年に結成された播磨国吹奏楽団とともに来福します。演奏会前半は邦人作曲家を中心とした現代作品を集めたプログラムで、マイク・モウアーのフルート協奏曲にはNHK交響楽団首席奏者の神田寛明がソリストとして登場。極上の音色で魅了します。後半は映画「スター・ウォーズ」のナンバーと、ホルストの組曲「惑星」の曲を交互に演奏するという趣向を凝らしたものです。ジャズやポップスにもセンスを発揮する原田ならではの、熱気あふれるステージが繰り広げられるに違いありません。



原田慶太楼 ©Shin Yamagishi



石丸由佳 ©Naoko Nagasawa



神田寛明

5.6(土)

14:00開演/大ホール

沖澤のどか指揮
ヤナーチェク・フィルハーモニー管弦楽団
ピアノ:矢賀部光夏多

S席、車いす席 ¥8,000 A席 ¥7,000 B席 ¥6,000 バックシート ¥4,000 (学生半額)
出演/指揮:沖澤のどか、ピアノ:矢賀部光夏多、管弦楽:ヤナーチェク・フィルハーモニー管弦楽団
曲目/スメタナ:「わが祖国」から「モルダウ」、シューマン:ピアノ協奏曲
ドヴォルザーク:交響曲 第9番「新世界より」
<主催:福井テレビ>
<特別協力:いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭実行委員会>

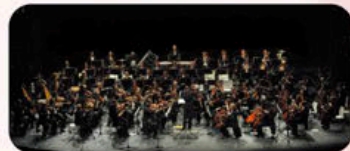
ゴールデンウィーク恒例「風と緑の楽都音楽祭」のサテライト・コンサートに沖澤のどかが登場。2019年にプザンソン国際青年指揮者コンクール優勝以来、国内外でメキメキと頭角を現し、今や世界中から注目される指揮者です。今回はチェコに本拠地を置くヤナーチェク・フィルハーモニー管弦楽団とともに東欧の作曲家の作品をお届けします。また、シューマンのピアノ協奏曲は、「若い芽コンサート2022」に出演した矢賀部光夏多がソリストを務めます。若きアーティストの演奏にもご期待ください。



沖澤のどか ©Taira Nishimaki



矢賀部光夏多



ヤナーチェク・フィルハーモニー管弦楽団

2024

1.7(日)

15:00開演/大ホール



協賛 FUKUUI FBC

ニューイヤーコンサート2024
トマーシュ・ブラウネル指揮 プラハ交響楽団
ピアノ:牛田智大

S席、車いす席 ¥10,000 A席 ¥8,000 B席 ¥6,000 バックシート ¥4,000 (学生半額)

特別協賛会員・友の会会員 2割引

出演/指揮:トマーシュ・ブラウネル、ピアノ:牛田智大、管弦楽:プラハ交響楽団
曲目/ラフマニノフ:ピアノ協奏曲 第2番、ドヴォルザーク:交響曲 第9番「新世界より」

年の初めを彩るニューイヤーコンサート。2024年はプラハ交響楽団が、首席指揮者トマーシュ・ブラウネルに率いられてやってきます。プラハ響は1934年以來の長い歴史を持つ名門オーケストラ。ハーモニーホールふくいには、2016年のニューイヤーコンサート以來の登場となります。この時の指揮者はピエタリ・インキネン、そして2015年ショパン国際ピアノコンクールの覇者であるチョ・ソジンとの共演でした。今回は、デビュー10周年を経てますます存在感を増しているピアニスト牛田智大がソリストとして登場します。2012年、浜松国際ピアノアカデミーコンクールで最年少の12歳で優

勝。以後、本格的な演奏活動に入ります。“神童”として人気を博してきた牛田ももうすぐ25歳。そのピアノは大人の円熟味加わってさらなる深化をみせています。2023年2月にはハーモニーホールふくい小ホールでリサイタルを開催しましたが、今回は雄大でロマンティックな情緒あふれるラフマニノフの「ピアノ協奏曲 第2番」を演奏します。また、2024年に没後120年を迎えるチェコの作曲家ドヴォルザークの「新世界より」もプログラミングされました。メモリアルイヤーにふさわしいドラマティックな音楽をご堪能ください。



トマーシュ・ブラウネル



牛田智大



プラハ交響楽団 ©Jan Kolman

Special Interview

ショパンに魂を込めるピアニスト 横山幸雄のこれまでと今



ライフワークとしての 「入魂のショパン」

1990年、19歳の時にショパン国際ピアノコンクールで歴代の日本人として最年少の第3位入賞を果たして以降、折に触れてショパン作品を演奏してきた横山幸雄さん。2010年にスタートした「入魂のショパン」は、ショパンの全作品を1日で演奏するという誰も思いつかなかった企画で人々の度肝を抜き、かつ感動の渦に巻き込みました。

「そもそもショパンという作曲家は、人生と作品がとても深く結びついている人です。そこで、一度全曲を演奏することで、彼のひとつひとつの作品に対する見え方が変わってくるのではないかと考え、20代の時に7年かけて15回シリーズのショパン全曲演奏会を行いました。しかし、これはいってみれば一通りショパンに

“ご挨拶”しただけだと気づき、今度はもう少し短い期間でもっと深く彼と話をしてみたいと思ったのです。そこで2010年、ショパン生誕200周年という節目の年に、1日でショパンの独奏曲166曲をすべて演奏するという企画が実現。さらに翌年には遺作を含む全212曲を演奏する形での開催となりました」

その後「ゴールデンウィークには横山幸雄のショパン」が定着。2019年の第10回では、協奏曲や室内楽曲、声楽曲も含むショパンが書いたすべての作品240曲を3日間かけて演奏するという一大企画へと発展しました。2023年には14回を迎える「入魂のショパン」は、今や横山さんのライフワークとなっています。

“教えられることを教える”のが 教育者

2021年にデビュー30周年を迎えた横山さんは、現在、自身の演奏活動のほかに、次代を担う若手の教育にも熱心に携わっていらっしゃいます。

「トップレベルの人に教えるというのは、究極的には“教えられるということ”を教えることだと思うのです。その曲から何を感じてその人なりの表現を獲得するか。そのための方向づけやアドバイスはしますが、答えは教えてもらうものではないということを知ってもらわなければならない。もちろん、僕自身が紆余曲折した末に獲得した道というものはあるわけですが、自分なりに迷って考えて、そこから成長するということが必要なのではないかと思います」

理知的な語り口からは、音楽家として、教育者として自らが信じる道をまっすぐに歩いて来た自負が滲みます。「教育活動とは、人にどれだけ深く音楽を理解してもらえるのか、ということがもっとも大切だ」という横山さんの言葉からは、自らが選んだ音楽というものを愛し、その素晴らしさを伝えたいという情熱も感じることができました。



ピアニスト 横山 幸雄 Yukio Yokoyama

よこやま・ゆきお/1990年ショパン国際ピアノコンクールにおいて歴代の日本人として最年少入賞を果たし、文化庁芸術選奨文部大臣新人賞など数々の賞を受賞。ポーランド政府から「ショパン・パスポート」を授与。自ら企画する「入魂のショパン」はギネス世界記録に認定、継続的に開催される意欲的な企画は常に高く評価される。故中村紘子女史の後を受けて日本パデレフスキー協会会長として、我が国の音楽界を牽引している。オフィシャルサイト
<https://yokoyamayukio.net>

11.12(日)

①13:30開演 ②16:30開演
小ホール

ピアニスト
横山幸雄と過ごす贅沢なひととき

全席自由 ①¥3,000(スイーツ付) ②¥2,500(クラシック音楽アカデミー参加者:¥2,000)
出演/ピアノ:横山幸雄
曲目/①ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第14番「月光」、リスト:ラ・カンパネラ ほか
②ショパン:バラード 第1番、ボロネーズ 第6番「英雄」、幻想即興曲 ほか
※①80分(休憩なし) ②60分(休憩なし)

「音楽文化と食文化との融合」を掲げ、東京と京都に自身が経営するレストランを持つ、ピアノ界の大御所・横山幸雄。そんな横山を迎えての特別企画です。昼の部「ハーモニーブカさろん スペシャル」ではワインに造詣が深い横山が「音楽と食」をテーマに演奏とレクチャーを。夕方の部では、ショパンが生きた時代背景や音楽の変遷を、作品の解説含め展開。夕方の部に引き続き、横山と一緒にグラン・シェフ クーゼーでワインとフレンチを楽しむ贅沢な一夜もご用意しています。(詳細はP.17へ)



横山幸雄 ©ZIGEN

大日本山手寺御用達
協賛 世界遺産生堂

10.20(金)
19:00開演/小ホール

協賛 **KAWA** 興和江守株式会社
莊村清志・福田進一・鈴木大介・大萩康司
ギターの饗宴 "DUOXDUO"

全席指定、車いす席 ¥4,000 (学生半額)
出演/ギター: 莊村清志、福田進一、鈴木大介、大萩康司
曲目/モリコーネ(鈴木大介編): ニュー・シネマ・パラダイス
グラナドス(莊村清志編): スペイン舞曲 第2番「オリエンタル」
ビゼー(カネンガイザー編): 「カルメン組曲」から「アラゴネーズ」
「ハバネラ」「闘牛士」ほか

日本を代表するトップギタリスト4人が福井に集結! 巨匠イエスに認められ、50年以上第一線で活躍する日本ギター界のバイオニア莊村清志。バッハから現代作品まで驚異的なレパートリーで他を圧倒する福田進一。武満徹に絶賛された新時代の実力派、鈴木大介。そして若手ナンバーワンの評価を受ける大萩康司。プラムスからピアソラまで、デュオを中心に、四人四様の音色がさまざまに組み合わせられて生まれる音楽は、きっとあなたを魅了するはず。ギターの生演奏を聴いたことがない、という方にこそ足を運んでいただきたいコンサートです。



DUO2 ©Takanori Ishii

関連
イベント
information

※詳細7月発表予定

10.19(木) 19:00開演/みくに未来ホール
ギターデュオの世界~莊村清志×鈴木大介~
出演/ギター: 莊村清志、鈴木大介
主催: (公財)坂井市文化振興事業団・みくに未来ホール



10.21(土) 松岡町公民館
ギター・ワークショップ
講師/ギター: 莊村清志、鈴木大介
共催: 永平寺町教育委員会

12.9(土)

15:00開演/小ホール

The Legend

協賛 **URALA**

全席指定、車いす席 ¥4,000 (学生半額)
出演/チェロ: 堀了介、岩崎 洗、堀 沙也香、荒井 結
ピアノ: 小森谷裕子
曲目/クレンゲル: 4本のチェロのための主題とバリエーション
タンスマン: 4本のチェロのための2つの楽章
ポッパー: レクイエムほか

カザルスやフルニエなど、20世紀を代表する巨匠たちからその伝統を受け継いだふたりのレジェンドが、次代を担う若手チェリストふたりと共に贈るチェロ・アンサンブル。元N響首席奏者でサイトウ・キネン・オーケストラの発足時より長きに渡り活躍した堀了介と、世界が認めた日本有数のチェリストである岩崎 洗。共演するのは堀の娘でもある堀 沙也香と、福井ではお馴染みの荒井 結。そして、多くのアーティストから厚い信頼を得るピアニスト小森谷裕子。チェリストにとって重要なレパートリーであるクレンゲルほか、チェロのしなやかで深みのある世界を存分に堪能できるコンサートです。



岩崎 洗



堀了介 ©堀田力丸



荒井 結
©GUV PHOTOGRAPH



堀 沙也香
©堀田力丸



小森谷裕子

関連
イベント
information

※詳細9月発表予定

12.10(日) 14:00開演/旧森田銀行本店
アウトリーチ・コンサート

出演/チェロ: 堀了介、岩崎 洗、堀 沙也香、荒井 結
共催: (一社)三國會所、(公財)坂井市文化振興事業団



2024

2.17(土) 18(日)

トリオAXIS ~ファイナルステージ~

協賛 **福井テレビ**

DAY 1

2.17(土) 14:00開演/大ホールステージ
「ステージできく」トリオAXIS for KIDS

ステージ席・2階席(全席自由) ¥2,000 (0歳~高校生:半額)
出演/トリオAXIS
(ヴァイオリン: 佐久間聡一、ヴィオラ: 生野正樹、チェロ: 奥泉貴圭)
※50分(休憩なし)プログラム



©yamagata recital series

トリオAXIS

DAY 2

2.18(日) 小ホール
トリオAXIS
ベートーヴェン弦楽三重奏曲全曲演奏会

全席指定、車いす席 ¥3,000 (学生半額)
[ステージA・B セット券] ¥5,000 (会員・学生割引なし)
出演/トリオAXIS

ステージA 13:00~14:30
曲目/弦楽三重奏曲 op.3、セレナーデ op.8
ステージB 15:30~17:30
曲目/弦楽三重奏曲 op.9-1、op.9-2、op.9-3

令和元年にハーモニーホールふくいにてデビューを飾ったトリオAXIS。レジデントアーティストとしての活動は5年目、今回いよいよファイナルステージを迎えます。これまで福井県内外で活発な活動を繰り返してきたAXISが最後に選んだのは、ベートーヴェンの弦楽三重奏曲を全曲演奏する! という意欲溢れるプログラム。室内楽の真髄をお聴かせします。またAXISとしては初の、乳幼児でも入場可能なコンサートも企画。「これまでないAXISをみてもらいたい」という3人の想いが「フェスティバル」さながらの2日間に結実します。

2024

3.3(日)

14:00開演/大ホール

福川伸陽&鈴木優人 with FRIENDS
~プラスとオルガンの芳醇な響き~

協賛 **平野純業株式会社**

全席指定、車いす席 ¥4,000 (学生半額)
出演/ホルン: 福川伸陽、オルガン: 鈴木優人
トランペット: 佐藤友紀、安藤友樹
トロンボーン: 青木 昂、チューバ: 次田心平
曲目/フォーレ: ピエ・イエス、J.S.バッハ: 目覚めよ、と呼ぶ声あり
ブルックナー(大橋晃一編): アダージョ
モーツァルト: アヴェ・ヴェルム・コルプスほか
共催: 福井テレビ、協力: 福井県吹奏楽連盟

リカルド・ムーティやパーヴォ・ヤルヴィなど世界の名だたる指揮者からも絶賛されるホルン奏者・福川伸陽と、作曲家・指揮者・鍵盤楽器奏者としてマルチに活躍する鈴木優人がタッグを組んで贈る演奏会。鈴木が弾くオルガンと福川のホルンとの二重奏のほか、福川が所属するARK BRASSのメンバーであるトランペットの佐藤友紀、安藤友樹、トロンボーン、青木 昂、チューバの次田心平が加わっての金管五重奏とオルガンのアンサンブルにも注目。バッハやモーツァルト、ブルックナーなどおなじみの作品を芳醇で壮麗な響きで紡いでいきます。



福川伸陽



鈴木優人 ©Marco Borggreve



佐藤友紀



安藤友樹



青木 昂
©Yuji Hori



次田心平

関連
イベント
information

※詳細12月発表予定

3.2(土) 14:00スタート/大ホール
金管五重奏クリニック

講師/ホルン: 福川伸陽、トランペット: 佐藤友紀、安藤友樹、トロンボーン: 青木 昂、チューバ: 次田心平

2024
3.10(日)
17:00開演/大ホール



N響 大河ドラマ&名曲コンサート



S席、車いす席 ¥10,000 A席 ¥8,000 B席 ¥6,000 バックシート ¥4,000 (学生半額)
出演/指揮: キンボー・イシイ、ヴァイオリン: 三浦文彰、司会: 山田美也子、管弦楽: NHK交響楽団
曲目/大河ドラマ「国盗り物語」「黄金の日々」「おんな太閤記」「真田丸」「どうする家康」テーマ音楽
スメタナ: 交響詩「モルダウ」、J.シュトラウス2世: ワルツ「美しく青きドナウ」ほか
<協力:FBC>

大河ドラマと言えば、NHKの看板番組。NHK交響楽団はそのテーマ音楽を長年にわたり演奏してきました。2024年3月のN響によるコンサートは、前半にNHK大河ドラマのテーマ音楽をプログラム。名だたる作曲家が手がけることの多いこれらの音楽は、それだけを取り出しても十分に聴きごたえのあるものばかり。本公演は最新作「どうする家康」をはじめ、「真田丸」「おんな太閤記」「黄金の日々」「国盗り物語」など、歴史に残る作品を彩った名曲の数々を皆様にお届けします。そのメロディを聴いていると、ドラマの名シーンが蘇ってくるにちがいありません。

指揮は、マクデブルグ歌劇場やドイツ・シュ

レースヴィヒ=ホルシュタイン州立劇場の音楽総監督などを歴任したキンボー・イシイ。オペラを熟知する彼が描き出すドラマの世界をお楽しみください。そして、「真田丸」テーマ音楽の演奏で一躍お茶の間にもその存在を知らしめたヴァイオリニスト三浦文彰がソリストとして登場します。

コンサートの後半は、スメタナの交響詩「モルダウ」や、ヨハン・シュトラウス2世のワルツ「美しく青きドナウ」など、「大河」にちなんだクラシック音楽の王道名曲をお贈りします。かつてN響のFM生放送でキャスターとして活躍した山田美也子の名司会とともに、華麗なるオーケストラ・サウンドで彩られた早春のひとときをご堪能ください。



キンボー・イシイ



三浦文彰 ©Yuji Hori



山田美也子



NHK交響楽団

大河ドラマ・テーマ音楽の60年とN響

NHK交響楽団 芸術主幹 西川彰一

放送開始から60年を迎えた大河ドラマ。番組の顔とも言えるテーマ音楽には、歴代の作曲家たちの魂が込められています。

草創期の作品を手がけたのは、当時の日本を代表する顔ぶれでした。馬のいななきで始めるなど、斬新な手法を繰り広げた富田勲。先鋭的なオーケストレーションが光る三善晃。「源義経」で琵琶と尺八を用いた武満徹は、これがきっかけで不朽の名曲「ノヴェンバー・ステップス」を生み出すこととなります。

70~80年代には「国盗り物語」「花神」「山河燃ゆ」の林光、「黄金の日々」「独眼竜政宗」の池辺晋一郎が活躍しました。印象的なメロディを書くことに長けた林、特殊楽器オンド・マルトノを用いるなど、独創性を発揮した池辺。彼らは今や数少ない、シリアスな“現代音楽”と、大勢が耳にする放送・映画音楽を自由に行き来できる存在でした。「おしん」で有名な坂田晃一も、80年代の常連の一人です。「おんな太閤記」や「春日局」を聴くと、橋田寿賀子ファミリーの顔が反射的に思い浮かびます。



やがて女性の主役が当たり前になると、“英雄的”一辺倒ではなく、「花の乱」「篤姫」のようにしっとりした曲調で始まるパターンも増えてきました。また90年代以降は「秀吉」「武蔵」のトランペット、「平清盛」のピアノ、「真田丸」のヴァイオリンといったようにソロ楽器を取り入れ、音色の幅を広げる工夫も目立つようになります。近年は凝ったCG映像に合わせるため、音源を加工するケースも多いのですが、大河テーマの本来の魅力は、究極のアナログとも言えるオーケストラの、ダイナミックなサウンドにあるのではないかと考えています。



N響は1965年の「太閤記」以来、ほぼ全てのテーマ音楽演奏を担ってきました。過去にはデュトワやヤルヴィといった海外の大物が指揮台に立ったこともあります。しかし意外なことに今回のようなコンサートを企画するのは初めてのことで、“本家本元”の生演奏を、福井の皆様にお届けできることを楽しみにしています。

6.3(土)

16:00開演/大ホール

全席指定、車いす席 ¥7,000 (学生半額)

出演/お話・ピアノ:清塚信也
司会:軽部真一
ピアノ:高井羅人
ヴァイオリン:山本翔平
チェロ:高木慶太

<主催:福井テレビ>



めざましクラシックス in FUKUI 清塚信也ヴァージョン

1997年にヴァイオリニストの高嶋ちさ子とフジテレビアナウンサーの軽部真一のコンビでスタートした「めざましクラシックス」、通称「めざクラ」。2022年には25周年を記念した全国ツアーも行われましたが、2023年6月、今注目のピアニスト清塚信也と軽部のプロデュースによる「清塚信也ヴァージョン」が、ここ福井で開催されることになりました。400回を超える「めざクラ」の歴史の中で男性コンビは初!共演者たちは、清塚と旧知の仲で息ぴったり!これまでとは一味も二味も違う新生「めざクラ」にワクワクが止まりません。



左) 軽部真一 右) 清塚信也



高井羅人



山本翔平



高木慶太

9.9(土)

15:30開演/大ホール

全席指定、車いす席 ¥6,000 (学生半額)
ペア券 ¥10,000

出演/ギター、ヴォーカル:小野リサ
ジャズトリオ
(ピアノ:林正樹、
ベース:クリス・シルバースタイン、
ドラム:斉藤良)

<主催:福井新聞社>



小野リサ ボサノバ・コンサート2023

リズムカルなギターと爽やかな歌声で、日本のブラジリアン・ミュージック・シーンを牽引してきた小野リサが、デビュー35周年コンサートを開催します。これまでに日本ゴールドディスク大賞「ジャズ部門」を4回受賞。またアントニオ・カルロス・ジョビンなど海外大物アーティストとの共演も多く、2013年にはブラジル政府からリオ・ブランコ国家勲章を受章するなど、海外でも高い評価を受けています。おしゃれでポップなボサノバの世界をお楽しみください。



小野リサ



林正樹



クリス・シルバースタイン



斉藤良

協賛 ▲ 武生特殊鋼材株式会社

11.25(土)

15:30開演/小ホール

全席指定、車いす席 ¥5,000 (学生半額)
ペア券 ¥8,000

出演/ダーヴィッシュ
(ヴォーカル、バウロン:キャシー・ジョーダン、
マンドリン:ブライアン・マクドナー、
フルート:リアム・ケリー、フィドル:トム・モロウ、
アコーディオン:シェーン・ミッチェル、
ブズーキ:マイケル・ホルムス)
ダンス:デイヴィッド・ギーニー

ケルティック・クリスマス2023 アイリッシュ・トラッドの最高峰 ダーヴィッシュ

25年以上にわたってアイリッシュ/ケルト音楽シーンを牽引してきたトラッド・バンドの最高峰であるダーヴィッシュが、ついにハーモニーホールふくいにお目見えします。コロナ禍で2021年の来日公演が延期となったダーヴィッシュですが、新時代のアイリッシュ・ダンスとして世界中で活躍するデイヴィッド・ギーニーを迎え、「ケルティック・クリスマス2023」と題するコンサートを開催します。2023年は、ダーヴィッシュが生み出す懐かしさも新しいケルト音楽で、ちょっと早いクリスマスを味わってみてはいかがでしょうか。

関連
イベント
information

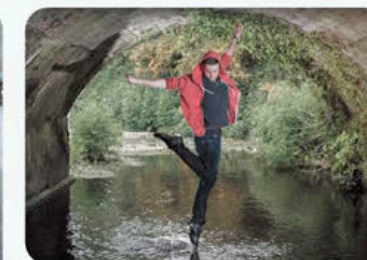
11.25(土) 14:00スタート/大ホールエリア

ダンスワークショップ 講師/デイヴィッド・ギーニー

※詳細8月発表予定



ダーヴィッシュ ©Collin Gillen



デイヴィッド・ギーニー

6.16 (金)

19:00開演/小ホール

全席指定、車いす席 ¥3,000 (学生半額)

出演/邦楽四重奏団

(箏・三絃・十七絃:平田紀子、
寺井結子、中島裕康、尺八:黒田鈴尊)
日本舞踊:宇津木安来、ピアノ:重森光太郎
曲目/旭井翔一:邦楽四重奏曲
細川俊夫:断章I
石川勾当:新娘道成寺
武満 徹:雨の樹葉描II
-オリヴィエ・メシンの追憶に-ほか

協賛 福井新聞社 FBC 福井テレビ

邦楽×日本舞踊×ピアノ
アップデートされる伝統 ~古典から現代まで~

多彩なジャンルの作品を手がけ、第23回朝日作曲賞(合唱)や現音作曲新人賞など数々の受賞歴を持つ福井市在住の作曲家・旭井翔一。そんな彼が「日本」の伝統と革新をテーマに公演をプロデュースします。出演は、東京藝術大学邦楽科を卒業した4人によって2011年に結成された邦楽四重奏団。またゲストに日本舞踊家の宇津木安来と福井市出身のピアニスト重森光太郎を迎え、古典作品から現代邦楽、またクラシック音楽までジャンルを超えた作品を創造性豊かなコラボレーションでお贈りします。



邦楽四重奏団 ©ヒダキトモコ



中島裕康
©Ayane Shindo



黒田鈴尊
©Ayane Shindo



宇津木安来
©Naoko Tosa



平田紀子
©ヒダキトモコ



寺井結子
©Ayane Shindo



重森光太郎
©井村重人

7.14 (金)

19:00開演/小ホール

全席指定、車いす席 ¥3,000 (学生半額)

出演/ピアノ:徳永雄紀

曲目/ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第31番
シューマン:クライスレリアーナ
ラフマニノフ:コレルリの主題による変奏曲 ほか

協賛 福井新聞社 FBC 福井テレビ

徳永雄紀 ピアノリサイタル

福井市出身、幼少時代から日本演奏家コンクールをはじめ数々のコンクールで優秀な成績を収め、「天才ピアニスト」の名をほしいままにしてきた徳永雄紀。東京音楽大学作曲科を経て現在はイモラ国際ピアノアカデミーで研鑽を積む徳永は、ハーモニーホールふくいが主催する「若い芽コンサート」の初期出演者でもあります。2023年に完全帰国するのを機に、越のルビープロジェクトとして単独リサイタルを開催。留学中に取り組んだロシア音楽を中心に、ロマン派の作品を組み合わせたプログラムをお楽しみください。



徳永雄紀

協賛 福井新聞社 FBC 福井テレビ

山本紘子 ヴァイオリンリサイタル
脈動~原点から未来へ~

山本紘子は勝山市出身・在住。4歳からヴァイオリンを学び、日本音楽コンクール入選など数々の賞を受賞後、慶應義塾大学に進学。現在、越のルビーアーティストとして県内各所で演奏を行うほか、2022年には名古屋での単独公演を行うなど、活動の場を広げています。今回の演奏会では、共演に越のルビーアーティストのピアニスト竹沢友里を迎え、原点であるバッハの無伴奏曲に始まり、王道のフランクのヴァイオリン・ソナタに未来への希望を託します。真摯に音楽と向き合ってきた山本が奏でる世界は、きっと多くの人の心を打つことでしょう。

9.1 (金)

19:00開演/小ホール

全席指定、車いす席 ¥3,000 (学生半額)

出演/ヴァイオリン:山本紘子

ピアノ:竹沢友里

曲目/J.S.バッハ:無伴奏ヴァイオリン・ソナタ 第1番
C.シューマン:3つのロマンス op.22
フランク:ヴァイオリン・ソナタ ほか



山本紘子



竹沢友里

8.23(水) ~ 27(日)

大ホールエリア

講師・出演/フルート:大久保彩子
パーカッション:オリビエ・モーレル
アシスタント/パーカッション:川村法子
フルート:三屋 風

協賛 福井新聞社 **ますも証券**

おと・ラボ

~いろいろな音をつくってきいてみよう~

様々な「音」を通して子どもたちの創造性を育てる場所、それが「おと・ラボ(ラボラトリー)」です。フランスを拠点に現代音楽の演奏や教育レパトリーを展開する大久保彩子を中心となり、ベベ(ベビー)、キッズ、ファミリー、大人の4つのラボを開催。体験からレクチャーまで年代に応じた幅広いプログラムで、最終日は、大ホール・ホワイエでの「音の行進」に続いて、キッズ・ラボ参加者とアーティストと一緒に贈るファイナル・コンサートで締めくくります。体験し、鑑賞し、楽しみながら「音」の世界を知る5日間。夏休みの後半に家族みんなで参加してみたいかがでしょうか。



ベベ・ラボ

聴く力を育てる乳幼児向けのオペラ公演!



キッズ・ラボ

最終日はみんなで一緒にステージ発表!



ファミ・ラボ

親子で一緒に音への知的好奇心を高めよう



大人・ラボ

教育現場における音・音楽を振り下げます



大人・ラボ コンサート

「大人でもわかる現代音楽」と題したコンサート



ファイナル・コンサート

ラボの参加者とアーティストによるコンサート

日程 時間	23(水)	24(木)	25(金)	26(土)	27(日)
10:00	ベベ・ラボ	ベベ・ラボ <各回10組 ¥2,000> 対象: 0~2歳+ご家族(大人)	ベベ・ラボ	ベベ・ラボ	
10:30					
11:00	キッズ・ラボ ①	キッズ・ラボ ②	キッズ・ラボ ③	キッズ・ラボ ④	キッズ・ラボ ⑤
11:30					
12:00	<全5回+8/27「音の行進、ファイナル」出演 ¥3,000> 対象: 小学校低学年~中学生15人前後				
12:30					
13:00					
13:30					
14:00	ファミ・ラボ #音さがし	ファミ・ラボ #音のかきかた	ファミ・ラボ #音のみらい		
14:30					音の行進
15:00	<各回10組 ¥2,000> 対象: 小学生以上+ご家族(大人)				ファイナル・コンサート 鑑賞 ¥500(0歳~入場可)
15:30					
16:00					
16:30					
17:00					
17:30					
18:00					
18:30					
19:00		大人・ラボ		大人・ラボ コンサート	
19:30		<¥2,000> 対象: 教育関係者等 15~20人		観賞 ¥2,000 対象: 一般	
20:00					

7.2(日)

2回公演
①10:00開演 ②12:00開演
大ホール

全席指定、車いす席 ¥500
(0歳~高校生:¥100)
出演/ピアノ:高橋かほる
オルガン:山本真希
クラリネット:南部匡恵
マリンバ、パーカッション:平岡愛子

協賛 (公財)げんでんふれあい福井財団

ハーモニーびくびくにつく
こんにちは、あなたはだあれ?



「ハーモニーびくびくにつく」は、子どもたちに音楽鑑賞マナーを身につけてもらうことを目的に2011年にスタートしました。ハーモニーホールふくいのオルガンと福井在住のアーティストがお届けする45分間のコンサートで、毎回「子どもたちが楽しみながら鑑賞のコツを学ぶことができる」とご好評をいただいています。2023年は多くの方楽しんでいただけるよう、1日2回公演で開催。軽快なトークでお馴染みのピアニスト高橋かほるによる楽しいナビゲートで、オルガンやクラリネット、マリンバ・パーカッションと共に贈ります。ご家族そろってお越しください。



高橋かほる



山本真希



南部匡恵



平岡愛子

11.3(金・祝)

2回公演
①11:00開演 ②14:00開演
大ホールステージ

ステージ席・2階席(全席自由) ¥2,000
(0歳~高校生:半額)
出演/ソプラノ、プロデュース:増田朱紀
テノール:宇都宮直高
ピアノ:竹内真紀
制作補助:ママパパディレクターズ

協賛 日華化学

秋の子ども音楽会
「ステージできく」コンサート(仮題)



子育て中のアーティストがプロデュースし、ステージ上で鑑賞する人気のコンサート。11回目を迎える今回は、高校時代に劇団四季のオーディションに合格し「キャッツ」などの舞台経験もあるソプラノ歌手で越のルビーアーティストの増田朱紀がプロデューサーを務めます。共演は、同じく劇団四季に所属していたテノールの宇都宮直高と越のルビーアーティストの竹内真紀。一般から公募したママパパディレクターズも制作に加わり、子どもたちがリラックスして楽しめる企画を盛り上げていきます。



増田朱紀



宇都宮直高



竹内真紀

8.5(土)

19:00開演/小ホール

共催 福井新聞社

若い芽コンサート2023



全席自由、車いす席 ¥1,000 (学生半額)
出演/福井県出身または在住の中学生・高校生(オーディション合格者)、フェスティバル・カルテット
(ヴァイオリン:松谷由美、岩上杏子、ヴィオラ:山口梨恵、チェロ:荒井 結)
曲目/第1部:ソロ・ステージ、第2部:弦楽四重奏との共演ステージ

2024
3.20(水・祝)

15:00開演/小ホール

協賛 福井ケーブルテレビ株式会社
さかいケーブルテレビ株式会社

令和5年度
福井ジュニア弦楽アンサンブル・セミナー
成果発表会

入場無料(要整理券)
出演/令和5年度 福井ジュニア弦楽アンサンブル・セミナー受講生

平日午後のおトクな企画「ハーモニー ブンカさろん」

芸術文化や食にふれていただける人気企画。文化にまつわるお話と演奏をお聴きいただけます。県内各店のスイーツやコーヒー・紅茶も楽しみのひとつ。

【第27回】

和の響き

日程：4月18日(火) 13:30開演
出演：お話・演奏／邦楽四重奏団 から
黒田鈴尊(尺八)、平田紀子(箏)
お話／水井推山(福井県文化協議会会長)

【第28回】

赤坂から広がる音楽の輪

日程：6月20日(火) 13:30開演
出演：お話／河野彰子(サントリーホール プロデューサー)
演奏／清水詩織(チェロ)、鳥羽亜矢子(ピアノ)

【第29回 スペシャル】

ピアニスト横山幸雄と過ごす贅沢なひととき

日程：11月12日(日) 13:30開演
出演：お話・演奏／横山幸雄(ピアノ)

【第30回】

ホルンの響きにつつまれるノブールな午後

日程：12月12日(火) 13:30開演
出演：お話・演奏／福川伸陽(ホルン)
演奏／松下倫士(ピアノ)

<料金>

全席自由：2,000円(スイーツ付は限定100枚)
※第29回のみ3,000円 ※スイーツ付チケットの購入枚数はお一人様2枚まで
<発売日(友の会会員発売は1日後、一般発売は4日後)>
第27回：3月14日(火) 第28回：4月18日(火)
第29回：8月22日(火) 第30回：10月24日(火)



2022年の公演から

コラボ企画・クラシック音楽アカデミー2023

明日のビジネスに活きる講座を音楽とともにお届けします。
※各回「ハーモニー ブンカさろん」チケット発売と同日に受付開始

サントリーホールのグローバル広報と普遍的ポリシー

日程：6月20日(火) 18:30~19:40
講座料：6,500円(9/28公演S席チケット付)

ピアニスト横山幸雄と過ごす贅沢なひととき

日程：11月12日(日) 16:30~17:30
講座料：2,000円

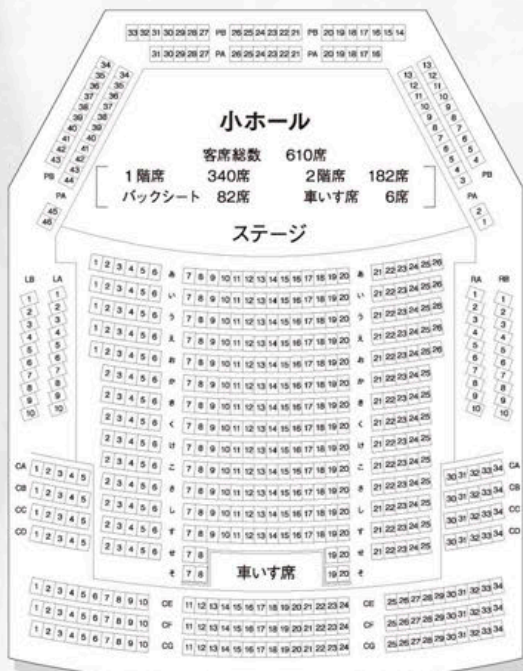
ご参加の後には、ディナー会も♪

18:30~20:00
ワインとフレンチの饗宴@グラン・シェフ クーゼー
参加費：10,000円(11月12日(日)講座料込) 定員20名
※ワイン(赤・白)1杯付
※アルコール不要な方には別のお飲み物をご提供

ホールのご案内

大ホールは、重厚な音響空間が魅力。パイプオルガンを中央に備え、シャンデリアや木製の温かみのある内装に彩られたシューボックス型のホールです。

小ホールは、出演者との距離が近く、気軽に音楽を親しめるミニアリーナ型です。発表会、リサイタルから小オペラまで、さまざまなステージをお楽しみいただけます。



ご入会でおトクに

会員制度 (公財)福井県文化振興事業団では、下記の会員制度を設け、随時募集しております。

■特別協賛会員

主催事業の目的にご賛同・ご支援いただける方が対象です。会員期間はご入会の日から1年後の月末迄で、個人会員の年会費は一口につき50,000円です。
※法人協賛会員、冠協賛会員の制度もございます。

■ふくい文化友の会

年会費3,000円で、どなたでもご入会いただけます。

特典

特典

- ご芳名掲載
- チケット優先予約 (一般発売日の4日前：電話、窓口、インターネット)
- チケット割引購入 (枚数制限なし)
- チケット引換券のご提供 (ご協賛金額の1/4相当分)

- チケット優先予約 (一般発売日の3日前：電話、窓口、インターネット)
- チケット割引購入 (各公演2枚まで)

共通特典 ●ハーモニーホールふくい主催公演チラシの送付(チケット発売前) ●情報誌「季刊ブンカ」の送付(3ヶ月に1回)

公共交通のご利用でおトクに

フレンドリーアート号

嶺南地域の各市町を經由する無料送迎バスを運行しています。



電車割引 (全ての公演が対象です)

公演当日、福井鉄道福武線でお越しの方は、駅員又は乗務員に公演チケットを提示すると、お得にご乗車いただけます。



【お問い合わせ・お申し込み】福井県文化課 TEL.0776-20-0580

該当公演は、P.1~11で紹介

COVID-19感染症への対応

政府の方針や業種別ガイドラインの変更等にに合わせて、当館の対応を順次適切に見直していきます。

- 入館時の検温・消毒の緩和(館内の常時換気や手指衛生用アルコール液の設置は継続します。)
- 貸館や練習室ご利用時の対策ご協力の軽減 ほか

感染症対策の内容は当館WEBサイトからご覧ください。



お客様ご自身による体調管理をお願いし、ご来館をお待ちしています。

来場 de チャンス

ホール敷地内レストラン「グラン・シェフ クーゼー」で使えるお食事券5,000円分を抽選でプレゼント!

 (大ホール3人、小ホール2人)

- 本公式ガイドブックP.1~16に記載の公演が対象です。
 - ご来場時に回収したチケットの半券を用いて、各対象公演終了後に抽選します。
 - 当選結果は購入時にお知らせいただいた電話番号にご連絡のうえ、プレゼントを郵送します。
- ※プレイガイド等でご購入のお客様が当選された場合は、当選チケットの半券を当ホールまでお持ちください。

その他のサービスも充実!

- WEBサイト リニューアル(4月)
- チケット購入サービス リニューアル(5月)
- ホール開放デー(9月)
- 広崎うらんワークショップ(時期調整中)
- ヴァイオリニスト近藤 薫によるアウトリーチ・プログラム(時期調整中)

CONCERT INFORMATION

2023.4 - 2024.3

「ハーモニーホールふくい」コンサート情報

一般発売日 1月28日(土)

5.6(土) 沖澤のどか指揮
ヤナーチェク・フィルハーモニー管弦楽団 P.3
14:00開演 ピアノ:矢賀部光夏多

一般発売日 3月18日(土)

5.28(日) 原田慶太楼指揮
ウインドオーケストラ・コンサート P.3
14:00開演 ~宇宙のかなたへ~ フルート:神田寛明

6.3(土) めざましクラシックス in FUKUI P.11
16:00開演 清塚信也ヴァージョン

6.16(金) 邦楽×日本舞踊×ピアノ P.13
19:00開演 アップデートされる伝統 ~古典から現代まで~

一般発売日 4月22日(土)

7.2(日) ハーモニーびくにつく P.16
10:00、12:00開演 こんにちは、あなたはだあれ?

7.14(金) 徳永雄紀 ピアノリサイタル P.13
19:00開演

一般発売日 5月27日(土)

8.5(土) 若い芽コンサート2023 P.16
19:00開演

8.23(水)~27(日) おと・ラボ P.15
~いろいろな音をつくってきいてみよう~

一般発売日 6月24日(土)

9.1(金) 山本紘子 ヴァイオリンリサイタル P.13
19:00開演 脈動~原点から未来へ~

9.9(土) 小野リサ ボサノバ・コンサート2023 P.11
15:30開演

9.28(木) ローレンス・レネス指揮 P.1
19:00開演 東京都交響楽団
ヴァイオリン:服部百音

一般発売日 7月29日(土)

10.20(金) 荘村清志・福田進一・鈴木大介・大森康司 P.7
19:00開演 ギターの饗宴 "DUO×DUO"

一般発売日 8月26日(土)

11.3(金・祝) 秋の子ども音楽会 P.16
11:00、14:00開演 「ステージできく」コンサート(仮題)

11.12(日) ピアニスト横山幸雄と過ごす P.5
13:30、16:30開演 贅沢なひととき

11.25(土) ケルティック・クリスマス2023 P.11
15:30開演 アイリッシュ・トラッドの最高峰 ダーヴィツシュ

一般発売日 9月16日(土)

12.9(土) The Legend P.7
15:00開演

一般発売日 10月28日(土)

1.7(日) ニューイヤーコンサート2024 P.4
15:00開演 トマーシュ・ブラウネル指揮 プラハ交響楽団
ピアノ:牛田智大

一般発売日 11月18日(土)

2.17(土)18(日) トリオAXIS ~ファイナルステージ~ P.8

一般発売・整理券配布開始日 12月16日(土)

3.3(日) 福川伸陽&鈴木優人 with FRIENDS P.8
14:00開演 ~プラスとオルガンの芳醇な響き~

3.10(日) N響 P.9
17:00開演 大河ドラマ&名曲コンサート

3.20(水・祝) 令和5年度 P.16
15:00開演 福井ジュニア弦楽アンサンブル・セミナー
成果発表会

※各種発売日は下記の通りです。(電話、窓口、インターネット)

特別協賛会員先行:一般発売の4日前

友の会会員先行:一般発売の3日前

一般発売日:記載日

※原則として、就学前のお子様のご入場はご遠慮いただいております。

※公演情報は2023年2月27日現在のものであり、都合により変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

越のルビープロジェクト公演



ハーモニーホールふくい

チケットのご予約・お問い合わせ

ハーモニーホールふくいチケットセンター

TEL.0776-38-8282

[10:00~17:00・休館日を除く]

チケットはネットから
365日いつでも
購入できます!
ホームページ
<https://www.hhf.jp/>

